



第 47 回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会

- 会 期：
【ライブ配信】2021 年 10 月 9 日（土）～ 10 日（日）
【オンデマンド配信】2021 年 9 月 25 日（土）～ 10 月 31 日（日）
- 会 場：オンライン開催
- 大会長：三塚 幸夫 先生
(東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部)

共催セミナー 3

セミナーテーマ

新生 富士フィルムの乳腺・甲状腺の世界

座長

福成 信博 先生

昭和大学横浜市北部病院 副院長
甲状腺センター・外科 センター長

演者

軸菌 智雄 先生

日本医科大学付属病院 内分泌外科

ARIETTA 750 を用いた甲状腺・副甲状腺領域における新たな血流評価の可能性

榊原 淳太 先生

千葉大学 臓器制御外科学

乳腺超音波診断 comprehensive ultrasound における画像情報の活かし方

座長のお言葉

我々医療従事者は、可能な限り患者さまにとって安全かつ最もよい効果が期待される治療方針を選択し、決定していく一端を担っています。その過程において超音波検査はとて大きな役割を担っています。近年では B モード・カラーモードに加え、エラストグラフィなど診断に役立つ機能が多く実用化され、実臨床に役立てられています。

本セミナーでは、画像診断と治療について最前線で取り組まれている軸菌先生・榊原先生より、新しい血流情報である DFI (Detective Flow Imaging) を含む様々な機能が、実際の診療でどのように活かせるのか解説していただきます。

明日からの診療や検査の一助となれば幸いです。

福成 信博

2021 年 10 月 10 日（日） 14:20 ～ 15:20

第 1 会場 / ライブ配信

※学会参加登録のうえご視聴ください。登録方法、詳細につきまして学術集会 HP をご確認ください。

<https://procomu.jp/jabts47/>

